

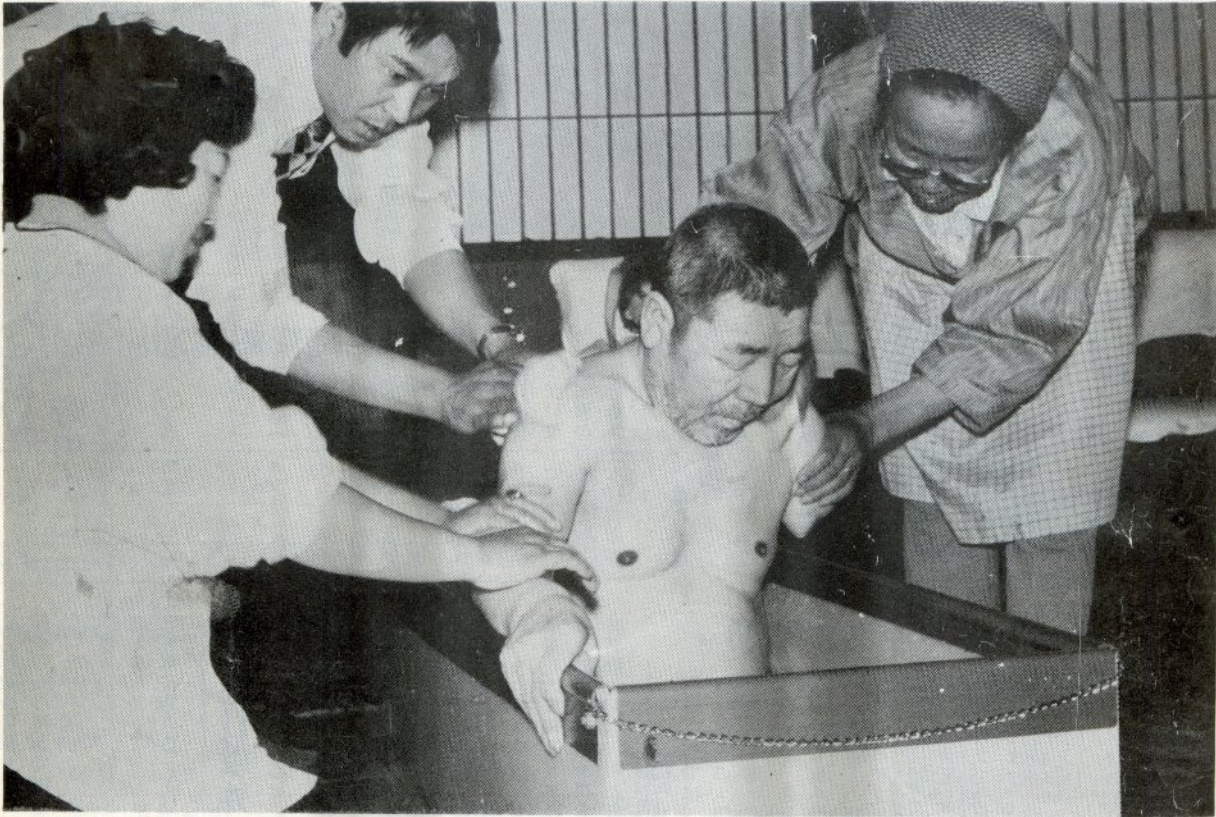
広報



ごしよがわら

発行所
五所川原市役所
355号
昭和50年7月1日
印刷 日刊民友新聞社

市の人口 男25,027人 世帯数 13,728世帯
51,806人 女26,779人 (昭和50年6月1日現在) 住民基本台帳から



簡易風呂を プレゼント

市では、このほど自宅で寝たきりのおとしより5人に老人用の、「簡易風呂」をプレゼントしました。

重さが4.6キロと持ち運びの簡単なこの風呂は、幅45cm、長さ120cm、深さ30cmの折りたたみ式です。(写真は、7年前から中風で寝たきりの市内田川、鰐田正夫さん(70)方で)

そこで、もう青年会議所の約五十名の若者が一団となつてそれぞれぼうき、スリッパ等を手にして国道三三九号線の車道、歩道の清掃からL型の側溝の泥上げ、街路樹の手入れ、植樹ますの草取りといかにも活力に満ちたキビキビした動きを見せていた。

新竹青年は、日本語がうまく、殆ど日常会話はこなせるようで、モーニングコートで一服したときなどは市のゴミ処理の実際について、可燃物、不燃物の分

る台湾新竹国際青年商会の陳盛男団長一行十六名の歓迎パーティーに於て、突然青年会議所の山谷理事長から毎月第一、第三日曜日に実施している「おはよう町内清掃デー」に明十五日には新竹青年商會内メンバーも参加するというので私もその日台友好の町内美化運動に加えていただくことを約束していたので、今朝は五時に飛び起き、緑の奉仕員の服装で自転車を駆って敷島町の現場へ急行する。

六月十五日
(日) 曇時々小雨
昨夜は、五所川原青年会議所と昨年九月に姉妹会の締結をしている

竹市学友会

離取集から回数、作業員の数、さてはノリ包装運動と話が弾んで廃棄物処理に極めて高い関心を示していた。約一時間半の短い奉仕活動ではあったが、私はこの日台青年の国際交流という大きな舞台の上で行われた、全くキメ細かな奉仕の実践活動を通してお互に感得したのである。このころの交流が、やがて人類の価値ある未来につながることを信じた。

私は固い握手を交しながら「再見」と「一路平安」を繰り返しながら去りやうぬ気持で帰りのベダルをふんだ。

中華民國台湾省新竹市 林樹華市長のメッセージ

一、略
二、貴我中日両大民族、由於地縁、文化、貿易等各方面之關係深切、故兩國民間之情誼亦為敦睦、此一良好之發展、為亞洲安定繁榮、所不可缺少之條件、惟本市為台灣西海岸之交通重鎮、人口已達二十三萬人、工商業亦頗發達、今後當目加強努力建設、以來發展、尤因我已經結為姊妹會、且本市設有動物園一所、園中鳥獸一部份來自東瀛、故市民對 貴國觀感最為友善。

三、略



「緑の少年団」の結団式



団旗を授与

自然を愛し 守り育てよう 「緑の少年団」が誕生

野里小に

「自然を愛し、これを守り育てよう」という、「緑の少年団」(小田桐塾 団長)が、さる六月二十日市内に誕生しました。
「緑の少年団」を結成したのは、学校林を持つている市立野里小学校(土岐周蔵校長)の児童、生徒百九十五人です。

「緑の少年団」は、自然に親しみ、保護する精神を幼い頃から育てようと、市「太陽と雪の課」が提唱し準備をしていました。

この日の結団式は、午後一時から神山の開闢(くら おおかみ)神社の境内に、同校四年生以上の百人の生徒が参加しておこなわれま

した。結団式では、小山市教育長から団長の六年生小田桐肇君に団旗が授与され、全員で団活動の綱領を唱和したあと、佐々木市長、三坂金木宮林署長からお祝のこたばを受けました。また、「五所川原の自然」と題して市教育委員会木村啓指導主事の講話もありました。結団式のあと団員たちはさっそく学校林に群生している樹木に名札を下げるなど活動を始めました。

「緑の少年団」では、これから①自然の愛護をみんなに呼びかける、②自然の観察を通して、自然を知る活動をおこなう、③学校林の育成に努める、④団体活

収集日以外は野積みしないで 目立つゴミの不法投棄

最近、事業所や一般家庭から生ずる廃棄物(ゴミ)の量が増加し、それに伴い不法投棄も異常に多くなってきました。

警察では、六月から県内いっせいに廃棄物の不法投棄事犯の取締りを実施しております。事業所における廃棄物の再生利用と適正な

動を身につける、などの活動をおこないます。
市政ダイヤル
市政についての
行事や予定は
でんわ
⑤ 4321番

処理はもちろん、一般家庭においても廃棄物の収集日以外は野積みしないようにしてください。

とくに建築関係、自動車修理関係の不法投棄物が目立っていますのでご協力をお願いします。警察から、不法投棄とみなされた場合は、不法投棄事犯として検

ビニールハウスに補助 締切りは15日です

市では、五十年年度の「施設園芸促進対策事業」で、農家がビニールハウスを設置した場合補助することに成り補助金の交付申請を七月十五日まで受け付けます。これは、ビニールハウスを三十三平方メートル以上設置した場合、ビニールハウスの本体と付属器具を含めて設置に要した経費に対し二万円を限度に、経費の四分

の一千五百円のいずれか低い額で補助するもので詳しくは、市農林課におたずねください。定員になりしだい締切らせていただきます。

**消費生活の
苦情相談所**
▽日時 毎月第一、第三水曜日。午後一時から四時まで。
▽ところ 「中三」デパート五階(電話④三三三二番)
商品またはサービスに関する一般的な苦情についての相談を受付けております。お気軽にご利用ください。

挙げられます。
ゴミの不法投棄は、環境汚染の要因にもなりますのでお互い注意しましょう。
燃えないゴミの埋立地は五月から野里山になりました。事業所の燃えないゴミの持ち込みは毎週火、木、金曜です。持ち込みの時間は、朝八時半から午後四時までです。指定の日時を守ってください。

善意銀行預託者
▽五月二十六日、原潜龍(松島町) 二千元▽六月三日、神伊三郎(上平井町) 三千元。ともに、長寿ほう彰金をそのまま預託されました。(敬称略)

**身障者の
巡回診査**
例年実施している身体障害者の巡回診査を次の日程でおこないます。
受付時間は、いずれも午前九時から正午までです。
▽眼科 七月四日(市福祉会館) ▽耳鼻科 七月八日(同) ▽整形外科 七月二十四日(同) 巡回診査では、就業、生活、医療施設入所などの相談にも応じます。

(電話、文書などでも受け付けます。)
市商工観光課



**里帰りの成田さん
市長と昼食**

五月なかば、北スマトラから里帰した依元出身の元日本兵成田源四郎さん（五七）は、このほど市庁舎を訪れ佐々木市長とごやかに閑談しました。
この日、幼な友達の外崎善太郎さんらとつれだって市庁舎を訪れた成田さんは弁当の昼食を食べながら、スマトラでの生活、故郷の変貌ぶりなど市長と雑談を交していました。

環境整備運動を展開

自主的参加に期待



溜池の清掃をする主婦たち

昭和四十年から続けて参りました地域住民参加の、「道路愛護運動」が、みなさんのご協力により一応の成果をあげ得たことを心から感謝しています。

市では、ことしも新市域の路幅三メートル以内の狭い道路を重点に敷砂利補修をおこない、これに合わせて近

年急激にふえて参りました河川敷、溜池端などの廃棄物（ゴミ）不法投棄場所の整理と道路側溝の清掃を加え、「環境整備の運動」を展開します。

この運動も、昨年までの道路愛護運動と同様、地域住民の自主的参加による奉仕活動が主体となり、これに市の建設課と生活環境課が応援することになります。各地区の日程については行政連絡員を通じてご連絡しますので、ぜひご参加くださるようお願いいたします。

市特別保証融資制度

五所川原商工会議所
五所川原市

名称	五所川原市中小企業不況対策資金特別保証融資	五所川原市中小企業近代化資金特別保証融資
	④ 制度	③ 制度
融資総額	12,000万円	8,000万円
取扱金融機関	青森銀行、青和銀行、弘前相互銀行、津軽信用金庫、東奥信用金庫、青森県信用組合、各支店	左に同じ
融資対象	市内に主な事業所を有し、一年以上継続して同一事業を営む中小企業者で、中小企業信用保険法の適用をうける業種	左記のほか、企業の近代化と経営の安定のための長期資金を必要とする方で納税状況良好な者
融資金の用途	運転資金	運転資金、設備資金
	貸出金利および保証料	取扱金融機関の標準利率保証料 年利率 1.09%
	融資額	1企業につき 500万円以内
条件	融資期間および返済方法	7年以内、原則として割賦返済（設備資金については6か月以内の据置を含む）
	保証人および保証	保証人は1名以上担保 必要に応じて徴収
申込受付期間	昭和51年3月31日まで	昭和50年4月1日から51年3月31日まで
申込先および手続き	申込先、各金融機関、信用保証協会、商工会議所提出書類 申込書1部、納税（市税）証明書1部	左に同じ
備考	◎ご利用できない業種 農林漁業 製粉、果樹栽培、養豚養鶏業、造園業、育林業、狩猟業、水産養殖業（こい、ます、金魚） 飲食業 キャバレー、バー、割烹、酒場、喫茶店（風俗営業の許可を受けているもの） 金融、保険、土地売買、サービス業 劇場、ダンスホール、マージャンクラブ、パチンコ、生花、ピアノ教習、そろばん塾、洋裁学校等	左に同じ

潮友会で

魚贈る

五所川原潮友会（藤田良一会長、会員三十人）は、さる六月九日、春の釣り大会において西海岸一帯で釣ったコブタイ、カレイ、アブラメ三十キを市老人ホーム「くるみ園」に贈り感謝されています。ことしで五回目になります。



国体へ

緑と花の五所川原



No. 1

国体だより

五十二年には第三十二回国体が青森県に決定され、「あすなる国体」「簡素と質素な国体」のキャッチフレーズで県下二十市町が準備に懸命の努力をしている状態である。当市でも「柔道、ソフトボール」の二種目が開催されるので着々実施計画を練っている。

柔道は五一中講堂で、ソフトボールは岩木河畔の北斗グラウンドに五面、すでに日本体育協会に申請許可を得ているし、二千数百名の選手役員、視察員などの仮配宿も隣接町村のお世話になりめどがつきそうである。それにしても開催の五十二年には市民各位の御協力御後援を得て、はるばる来たる好印象を与え、大会を盛会にしたいものと思う。

結核検診を受けましょう

近年結核患者の死亡率が減少しておりますが、これに相反して年々患者が多くなっていることは周知のことと思います。結核検診は、着物をきたままで受診できますし、時間は30秒でおわります。
受診票は、国民健康保険に加入している方に発行しておりますが、国保以外の方でも受診できます。

地区名	月	日	場所	時間
沖飯詰	7月8日		古川農作宅前	9:00~9:40
桜田	"		笠井敏江宅前	10:00~10:40
毘沙門	"		泉谷正志宅前	11:00~11:40
共栄	"		共栄集会所前	13:00~13:30
長富	"		原田商店前	13:50~14:20
"	"		白取自動車工業前	14:30~15:00
"	"		高橋馨宅前	15:10~15:40
福山	7月9日		伊藤獣医宅前	9:00~9:40
"	"		福山公民館前	9:50~10:20
原	"		阿部商店前	10:30~11:00
羽野木沢	"		七和支所前	11:10~11:50
持子沢	"		三上商店前	13:00~13:30
高野	"		小笠原正店宅前	13:40~14:10
前田野目	"		新谷啓一宅前	14:30~15:00
"	"		西塚商店前	15:10~15:40
豊成	7月10日		石岡源造宅前	9:00~9:30
依元	"		依元公民館前	9:40~10:10
野里	"		野里公民館前	10:20~10:50
"	"		長橋支所前	11:00~11:30
神山	"		成田秀四郎宅前	11:40~12:10
松野木	"		長尾商店前	13:00~13:30
戸野沢	"		戸沢公民館前	13:50~14:20
石田坂	"		石田坂公民館前	14:35~15:00
若山	"		若山公民館前	15:15~15:35
福岡	"		中川武一宅前	15:50~16:20
奥隆朝日	7月11日		婦人ホーム前	9:30~10:00
飯詰	"		鳴海博実宅前	10:10~10:40
"	"		郵便局前	10:50~11:20
"	"		鳴海理容所前	11:30~12:00
"	"		飯詰支所前	13:00~13:30
"	"		新岡兵三宅前	13:40~14:10
"	"		下岩崎集会所前	14:20~14:50
"	"		小野善助宅前	15:00~15:30
"	"		野宮義造宅前	15:40~16:10

役所に対する不満は 行政相談委員へ

行政管理庁では、当市住民の行政に関する苦情などの相談に応じ、その解決を手助けするため、次の方を「行政相談委員」に委嘱しております。

成田栄一氏 (市内柳町 電話④三〇二八番)

●相談は、無料で口頭、電話、手紙のいずれの方法でもよく、相談を受けた行政相談委員は、秘密を守り親身にお世話することになっております。

「市民キャンプの集い」

▽主催 市教育委員会
▽とき 七月二十六日(土)・二十七日(日)
(雨天の場合でも決行)
▽ところ 狼野長根公園
▽集合場所と時間 市民文化会館前 午後二時
(貨切バスを利用)
▽参加対象 個人参加は小(4)以上とする。
グループ(家族を含む)参加は原則として小学4年以上とし、必ず大人のリーダーがいること。
▽参加料 児童、生徒七〇〇円、一般一、〇〇〇円。
(旅費、食事、スポーツ障害保険を含む)

おしらせ



●相談の内容は、役所の仕事に関するものであれば何でもよく、例えば、役所の仕事が遅い、不親切だ、納得できない、法律や手続きがわからないなど、日頃お困りになつていて、不満に思つていることなどお気軽にご相談ください。

「少年剣道教室」

▽主催 五所川原剣道協会
後援 市教育委員会▽開設 毎月二回おこないます。
▽ところ 五所川原小学校体育館
▽内容 初心者基本練習、上級者けいこ。竹刀は、準備してあります。
詳しくは、五一中校(電話⑤二八二〇番) 松橋伴幸さんへ

新着図書のご案内

(3、社会科学)			
佐藤 健雄	こどもの言葉による表現と道徳	49	朝日造園社
朝雲 社	日本の安全保障	朝雲 社	朝雲 社
実務研究会	六法全書(判例編)	日法研究会	日法研究会
河合勇太郎	青森県の昔話	津軽書房	津軽書房
カル・パンスタイン	大統領の陰謀	立風書房	立風書房
和田正洲	日本の民族神奈川	49	第一法規
県議会議務局	情報と資料	49	県議会議務局
鹿島守之助	鹿島守之助経営論選集	49	出版部
斎藤 楓堂	日本の民族福井	49	第一法規
伊藤 昇	お母さんの勉強つけ編	保幼編	教育出版
"	"	1年生	"
"	"	2年生	"
"	"	3年生	"
作田 啓一	深層社会の点描	筑摩書房	筑摩書房
堀川 豊弘	わが風土	明玄書社	明玄書社
牧田 茂樹	神と祭り日本人	講談社	講談社
前原 大輔	子どもにつき合う親の本	青春出版社	青春出版社
宮崎 義一	現代の日本企業を考える	岩波新書	岩波新書
志岐 晃才	企業の自由	日経新書	日経新書
林 町二	授業人間について	国土社	国土社
馬場 啓之助	資本主義の逆説	東洋経済新報社	東洋経済新報社

▽申し込み期限 七月十八日(金)正午まで
▽募集人員 先着七〇名まで
▽服装と携帯用品 日程の概要は市教育委員会におたずねください。

生活環境
パトロール本部
住みよい
環境づくり
でんわ
⑤1414

小売商(三級販売士)検定試験

▽お申込み 受験料を添えて、七月七日(月)まで 商工会議所へ
▽主催 日本商工会議所、五所川原商工会議所

交通事故相談 日、9日です

▽受検料 千四百円。
▽受験資格 義務教育終了以上の者
▽試験内容 小売業に関する一般常識、販売技術、商品知識、販売事務。(いざれも筆記試験)
▽ところ 市中央公民館 二階

県交通事故相談所では、七月の「移動交通事故相談所」を次の日程で開きます。
▽とき 七月九日(水) 午前十時から
▽ところ 市中央公民館

広報紙の早期配布にご協力願います